# 量の見込みと確保方策

〔事業計画P21〕

# 担当課:教育振興課(幼保支援班)

1号認定、2号認定、3号認定については、ニーズ調査結果における保護者の利用希望や、過去の利用実績等を勘案し、計画期間内における必要利用定員総数を、次表のとおり設定します。

【教育】

			実績			実績		目標事	人]量業	、/年]
		平	成28年	芰	平	·成27年)	叓	平	成28年	叓
		1号	2号※	合計	1号	2号※	合計	1号	2号※	合計
		3-5歳	3-5歳		3-5歳	3-5歳		3-5歳	3-5歳	
①量の見込み (必要利用定員総数)		_	_	108		_	124	45	73	118
(①のうち、市外施設を利用)		9	0	9	17	0	17	10	7	17
②市外からの受	受け入れ	_	_	26		_	33	12	10	22
③合計 ①+2		_	_	134		_	157	57	83	140
④確保方策	幼稚園		0	0		0	0		0	0
確認をうけない 幼稚園			_	240			240			240
	市外施設	9	0	9	17	0	17	10	7	17
4-3	·			115		_	100		_	117

					目標事	人]量業	、/年]			
		平	成29年	叓	平	成30年	叓	平	·成31年/	叓
		1号	2号※	合計	1号	2号※	合計	1号	2号※	合計
		3-5歳	-5歳 3-5歳 5		3-5歳	3-5歳		3-5歳	3-5歳	
①量の見込み (必要利用定員総数)		44	70	114	44	71	115	43	69	112
(①のうち、市外施設を利用)		10	7	17	10	7	17	10	7	17
②市外からの受	け入れ	12	10	22	12	10	22	12	10	22
③合計 ①+②	)	56	80	136	56	81	137	55	79	134
④確保方策	幼稚園		0	0	•	0	0		0	0
確認をうけない 幼稚園			_	240			240		_	240
	市外施設	10	7	17	10	7	17	10	7	17
4)-(3)			_	121	·	_	120			123

<sup>※2</sup>号認定のうち、教育の利用希望が高い者

<sup>※</sup>H27年度実績において、土佐山田幼稚園・第2土佐山田幼稚園(確認を受けない幼稚園)在園児は、1号及び2号認定の有無が不明のため「一」とした。

【保育】

〔事業計画P22〕

【休月】	休月】 【事業計画FZZ】									
			実績			実績		目標事	人]量業	、/年]
		平	成28年	度	平成27年度			平成28年度		
		2号	3-	号	2号 3号		2号 3-		号	
		3-5歳	3-5歳 ※0歳 1-2歳 3-		3-5歳	0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳
①量の見込み (必要利用定員総数)		384	79	245	385	73	252	381	70	241
(①のうち、市外施設を利用)		14	2	14	7	5	11	0	0	3
②市外からの	受け入れ	0	1	3	0	0	4	0	0	0
③合計 ①+2		384	80	248	385	73	256	381	70	241
	保育所	487	48	238	509	42	250	503	54	235
④確保方策	地域型保育事業	0	8	6	0	0	0	0	10	6
認可外保育施設		0	0	0	0	10	6	0	0	0
市外施設		14	2	14	7	5	11	0	0	3
4-3		117	-22	10	131	-16	11	122	-6	3

					目標事	人]量業	、/年]			
		平	成29年		平	成30年		4	·成31年	
		2号	3-	号	2号	3-	号	2号	3-	号
		3-5歳	3-5歳 0歳 1-2歳 3			0歳	1-2歳	3-5歳	0歳	1-2歳
①量の見込み (必要利用定員	365	69	237	370	68	234	358	66	230	
(①のうち、市外	0	0	3	0	0	3	0	0	3	
②市外からの受		0	0	0	0	0	0	0	0	0
③合計 ①+②		365	69	237	370	68	234	358	66	230
	保育所	503	57	235	503	57	235	503	57	235
4確保方策	地域型保育事業	0	10	6	0	10	6	0	10	6
総りが休月旭設		0	0	0	0	0	0	0	0	0
市外施設		0	0	3	0	0	3	0	0	3
4)-(3)	138	-2	7	133	-1	10	145	1	14	

<sup>※0</sup>歳児は入所児童数に待機児童数を加えた数字

# 量の見込みと確保方策 [事業計画P23]

担当課:教育振興課(幼保支援班)

ニーズ調査により把握した、就学前児童の保育に係る希望利用時間帯を勘案して、18時30分以降の利用ニーズを踏まえ、目標事業量を次表のとおり設定します。

<u> </u>										
【延長保育事業】	実	績	目標事業量[人日/年]							
	平成	平成	平成	平成	平成	平成				
	28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
①量の見込み (年間延べ利用人数)	81	75	88	86	86	83				
②確保方策	81	75	88	86	86	83				

【内訳】あけぼの保育園:67人、ひまわり保育園:14人

### 量の見込みと確保方策

〔事業計画P23〕

担当課:教育振興課(幼保支援班)

ニーズ調査等により把握した親族・知人等、預かってくれる人がいない必要性の高い人のニーズ、市内の受け皿の状況を踏まえ、目標事業量を次表のとおり設定します。

【病児保育事業】	実	績	責 目標事業量[人日/年]				
【例光体自争未】 	平成	平成	平成	平成	平成	平成	
	28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
①量の見込み	467	429	327	317	317	308	
②確保方策	140	93	0	0	0	0	

【内訳】(体調不良児対応型)なかよし保育園:46人、ひまわり保育園94人

<sup>※</sup>待機児童数…育児休業中を含む(ただし復職意思は未確認)

#### 量の見込みと確保方策

〔事業計画P24〕

担当課:教育振興課(学校教育班)

ニーズ調査により把握した就学後の放課後の過ごし方における放課後児童クラブの利用意向を踏まえ、目標事業量を次表のとおり設定します。

- 6													
	【放課後児童健全育成事業(放 課後児童クラブ)】						実	実績目標系			票事業量[人/週]		
			平成	平成	平成	平成	平成	平成					
			28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度					
	①量の見込み	低学年	225	244	235	235	220	215					
	(実利用人数)	高学年	82	60	61	62	62	64					
	(大小川八奴)	合計	307	304	296	297	282	279					
Ī	②確保方策		307	304	296	297	282	279					

#### 量の見込みと確保方策

〔事業計画P25〕

担当課:教育振興課(幼保支援班・子育て支援センター)

ニーズ調査等を勘案し、目標事業量を次表のとおり設定します。

了	かり事業】	実	実績		目標事業量[人日/年]				
【──时預	がり争未】	平成	平成	平成	平成	平成	平成		
		28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
	幼稚園在園児対 象型(1号認定)3 ~5歳	146	2431	9	9	9	9		
①量の見込み (年間延べ利 用人数)	幼稚園在園児対 象型(2号認定)3 ~5歳	0	0	13,752	13,158	13,347	12,888		
	上記以外の0~5 歳	1,094	709	1,244	1,207	1,206	1,172		
②確保方策		1,240	3,140	15,005	14,374	14,562	14,069		

### 量の見込みと確保方策

〔事業計画P26〕

担当課:福祉事務所(社会福祉班)

ニーズ調査により把握した、家庭で子どもをみることが一時的に困難となった期間を勘案して、計画期間内における適切と考えられる目標事業量を設定することとされていますが、ニーズがあがっていないため、過去の実績等を踏まえ、目標事業量を次表のとおり設定します。

【子育て短期支援事業】	実	績	積 目標事業量[人日/年				
	平成	平成	平成	平成	平成	平成	
	28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
①量の見込み (年間延べ利用人数)	0	0	35	35	35	35	
②確保方策	0	0	35	35	35	35	

### 量の見込みと確保方策

〔事業計画P27〕

担当課:健康介護支援課(親子すこやか班)

将来人口推計に基づき算出されたO歳児人口をもとに、生後4か月までにすべての家庭を訪問することを 目標に、目標事業量を次表のとおり設定します。

【乳児家庭全戸訪問事業】	実	績	目標事業量[人/年]				
	平成 28年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	
①量の見込み (出生児数)	146			140	137	133	
②確保方策	146	160	142	140	137	133	

量の見込みと確保方策

〔事業計画P27〕

担当課:福祉事務所(社会福祉班)

過去の実績をもとに、目標事業量を次表のとおり設定します。

<u> </u>										
【養育支援訪問事業】	実	績								
【食月又饭初问争未】	平成	平成	平成	平成	平成	平成				
	28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度				
①量の見込み	271	70	45	45	45	45				
②確保方策	271	70	45	45	45	45				

量の見込みと確保方策

〔事業計画P28〕

担当課:健康介護支援課(親子すこやか班)

過去の実績と将来人口推計をもとに、目標事業量を次表のとおり設定します。

【妊婦健康診査】	実	績	目標事業量[人/年]				
【好哪度成形宜】	平成	平成	平成	平成	平成	平成	
	28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
①量の見込み(年間受診者数)	1,831	1,826	2,184	2,142	2,114	2,086	
②確保方策	1,831	1,826	2,184	2,142	2,114	2,086	

担当課:教育振興課(子育て支援センター)

量の見込みと確保方策 ニーズ調査に基づく量の見込みが想定を大幅に超えていたため、施設の利用実績及び子ども・子育て会

議での意見を勘案し、目標事業量を次表のとおり設定します。

【地域子育て支援拠点事業】		実績		目標事業量			
		平成	平成	平成	平成	平成	平成
		28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
①量の見込み[人回/月] (月間延べ利用人数)		398	310	395	395	395	395
確保方策	②延べ人数[人回/月]	398	310	395	395	395	395
	実施箇所数[か所]	2	2	2	2	2	2

# 量の見込みと確保方策

〔事業計画P35〕

担当課:教育振興課(子育て支援センター)

現在、市内では実施しておらず、就学児童においてはニーズも上がっていませんでしたが、就学前におけ るニーズを考慮し、目標事業量を次表のとおり設定します。

【ファミリー・サポート・センター事 業】		実績		目標事業量			
		平成	平成	平成	平成	平成	平成
		28年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
①量の見込み[人日/月] (月間延べ利用人数)		32	33	32	32	32	32
確保方策	②延べ人数[人日/月]	0	0	0	0	16	32
	実施箇所数[か所]	0	0	0	0	1	1